

整理番号	4	事業名	特定漁港漁場整備事業 (新猿払地区)	実施箇所	猿払村
全体事業概要	浜鬼志別漁港				
	外防波堤		L=180.0m		
	西防波堤 (改良)		L=204.6m		
	第2西防波堤		L=120.0m		
	第1内防波堤 (補修)		L=107.2m		
	北護岸		L=90.0m		
	西護岸		L=91.0m		
	-4.0m 航路 (補修)		A=24,000m ²		
	船揚場 (新設、上架施設新設)		1 式		
	船揚場 (改良、旧上架施設撤去)		L=24.5m		
	道路		L=82.6m		
	道路護岸		L=74.7m		
	用地		A=6,930m ²		
	用地 (改良)		A=1,300m ²		
事業予定期間	平成 14～28 年度	全体事業費 (百万円)	3,561		
事業の趣旨 (背景・必要性・効果等)	<p>当地区にある浜鬼志別漁港は、春期及び秋期の波浪により、港口付近の航路静穏が非常に悪化し、漁業活動に支障を来しているため、外防波堤の新設により航路静穏を確保する。</p> <p>冬期間に港内が結氷するため、漁船を上架しているが、漁船が大型化し用地が狭隘化している。また、既設上架施設の能力不足により上架作業に支障が生じていることから、漁船保管施設用地の拡張及び船揚場の改良を行う。</p> <p>春期及び秋期の波浪により、港口付近に漂砂の堆積が著しく航路帯が埋没するほか、老朽化した防波堤から砂が流入し、漁船の航行や漁業活動に支障を来していることから、防砂対策として第2西防波堤の新設、西防波堤の改良、第1内防波堤の補修及び航路の補修浚渫を実施する。</p> <p>トラックスケール周辺が未舗装で土埃が舞い、不衛生であることから用地舗装を行う。また、岸壁背後が狭くトラックの旋回が出来ず後退で移動していることから道路及び道路護岸整備する。</p> <p>これらを実施することにより、安全で快適な漁業地域の形成を図る。</p>				
事業採択基準	<p>次のいずれにも該当すること。</p> <p>一 計画事業費が一事業につき二十億円を超えるものであること。</p> <p>二 漁港の整備を含む事業にあつては、当該漁港を利用する漁船の隻数等が相当程度見込まれるものであること。</p>				